

金澤老舗百年會 創立 25 周年記念事業 「金澤老舗百年展」

企画・会場運営

印刷物グラフィックデザイン

創業 100 年以上を超える金沢の老舗商家によって組織された「金澤老舗百年會」の創立 25 周年を記念した催事。会場は市内百貨店催事場。日頃の感謝をこめ、各企業協力のもと代々伝わる商売道具や美術品・骨董品等の展示、商品の販売、カフェコーナー等を設け来場客をもてなした。

■ フライヤー（オモテ） B4 サイズ 257×364mm



■ フライヤー（ウラ） B4 サイズ 257×364mm



■ 会期中の会場風景



↑ 会場入口



↑ カフェコーナー「老舗カフェ」



↑ 物販・抽選コーナー



↑ 「老舗のお宝コーナー」（写真左側～奥）と、金沢の年中行事を伝える「歳時記コーナー」（写真右側）

■ その他製作物（紙袋・商品用箱・弁当掛け紙）



↑ オモテ面は開催告知ポスター（A2 サイズ）と同じデザイン。フライヤーは新聞折り込み広告での使用のほか、各企業の店頭でも配布された。

←（写真上段）購入した商品を入れるための紙袋。フライヤーと同じモチーフを使いカラフルで人目を引くデザインを目指した。会場で販売される様々な商品に対応できるよう、マチは 14cm と幅広に設定した。（写真下段左から）箱入り商品用の箱（大・小）、25 周年記念特別弁当の箱と掛け紙。箱入り商品と弁当は共通の箱に収まるサイズとして各企業に協力して頂いた。箱売り商品の箱は百貨店で元々使用していたものに新たにステッカーを貼った。大箱に小箱が 4 つ入るようになっていたのでギフトセットとしても使えることを考えた。



榎田 烏亭（清）先生による各店スケッチ画



←各企業に代々伝わる道具・骨董品などが集まった「老舗のお宝コーナー」には、榎田烏亭先生による店構えのスケッチ画が各企業の挨拶と共にパネルとして展示された。スケッチ画は金澤老舗百年會 HP 内の各企業情報から閲覧可能なほか、金沢市長町の「金澤老舗記念館」でも一部展示されている。

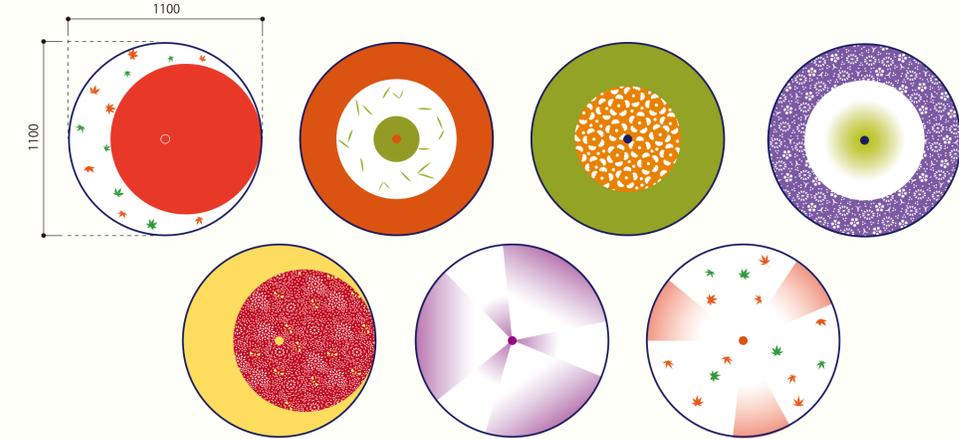
金沢城・兼六園ライトアップ ～ 秋の段～

和傘デザイン原案

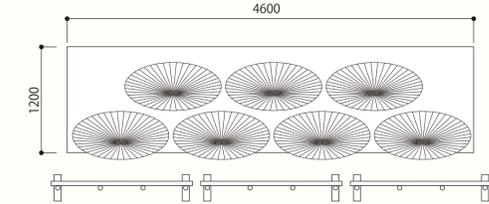
展示・製作計画

金沢城・兼六園のライトアップに合わせ、兼六園・蓮池門口に設置した金沢和傘のオブジェ。傘のデザイン案をつくり、金沢和傘職人の松田弘さんに制作を依頼。出来上がった傘の内側に照明を配置し、美しい和傘の絵柄が浮かび上がるようにした。

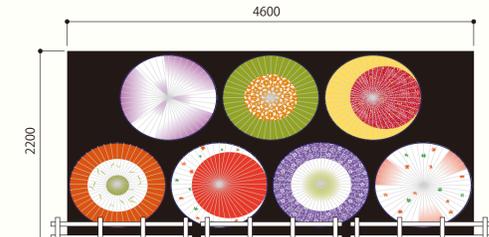
■ 和傘デザイン案 Scale=1/20 ↓松田さんが過去に制作した傘の写真を参考に、色・柄の配置をデザインした。展示の時期に合わせて秋らしい色柄をイメージした。



■ 平面図 Scale=1/40



■ 立面図 Scale=1/40



■ ライトアップ時のイメージパース



■ 設置後の写真

日中の様子



→左のデザイン案を元に松田さんに制作して頂いた和傘。色・柄ともにほぼ案の通りとなった。屋外展示のため傘をしっかり固定すること、展示台自体が丈夫であること等の必要条件を満たすため、展示台は壁のように大きなものとなった。

↓展示台を黒色に塗装してあるため、夜のライトアップ時は傘のみが浮かび上がって見える。傘の美しい色柄を目立つように、照明を内照式にした。

夜のライトアップ時の様子

